

# 鳥取県の経済動向

鳥取県企画部統計課 (平成23年3月1日公表)

<http://www.pref.tottori.jp/toukei/>

● **需要面…個人消費は、弱い動きとなっている。**

大型小売店販売額(店舗調整後)、ホームセンター・家電量販店販売額ともに前年を下回った。(12月)  
新設住宅着工戸数、用途別着工建築物工事金額は前年を上回ったが、乗用車新車新規登録台数、  
公共工事請負金額は前年を下回った。(1月)

● **産業面…鉱工業生産は、このところ減少している。**

鉱工業生産指数は、季節調整済指数が前月を下回ったが、原指数は前年を上回った。(12月)

● **雇用面…雇用情勢は、厳しい状況にある。**

きまって支給する給与は前年を下回ったが、所定外労働時間は前年を上回った。(12月)  
求人倍率は、有効・新規ともに前月を上回った。新規求人数は前年を上回った。(1月)

○ **需要面の動き**

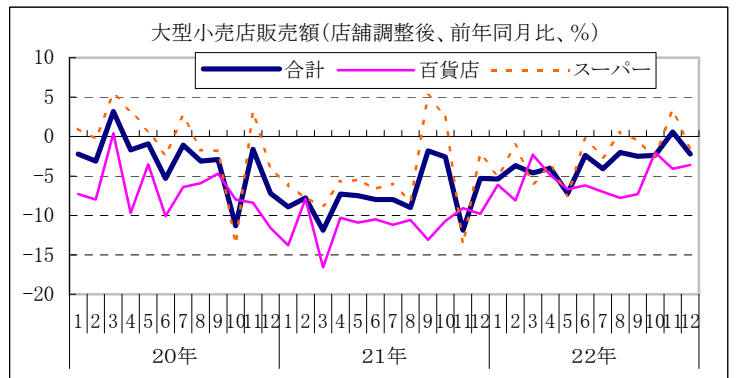
**大型小売店販売額(12月)**

全店舗の販売額は、64億4,500万円(前年同月比3.0%減)と6か月続いて前年を下回り、店舗調整後でも前年を下回った。

販売額及び前年同月比

|      | 販売額(万円) | 前年同月比 |        |
|------|---------|-------|--------|
| 合計   | 644,500 | ▲3.0  | (▲2.2) |
| 百貨店  | 220,300 | ▲3.6  | (▲3.6) |
| スーパー | 424,300 | ▲2.7  | (▲1.4) |

( )内は店舗調整後の数値



**ホームセンター・家電量販店販売額(12月)**

42億1,100万円(前年同月比9.0%減)と16か月ぶりに前年を下回った。

**乗用車新車新規登録台数(1月)**

1,183台(前年同月比21.7%減)と5か月続いて前年を下回った。普通車、小型車及び軽自動車の全ての区分で前年を下回った。

**新設住宅着工戸数(1月)**

180戸(前年同月比83.7%増)と3か月続けて前年を上回った。持家系(前年同月比75.0%増)、貸家系(前年同月比100.0%増)ともに前年を上回った。

**用途別着工建築物工事金額(1月)**

61億9,200万円(前年同月比約30倍)と4か月続いて前年を上回った。用途別では、卸売業・小売業(前年同月比約80倍)等で前年を上回った。

**公共工事請負金額(1月)**

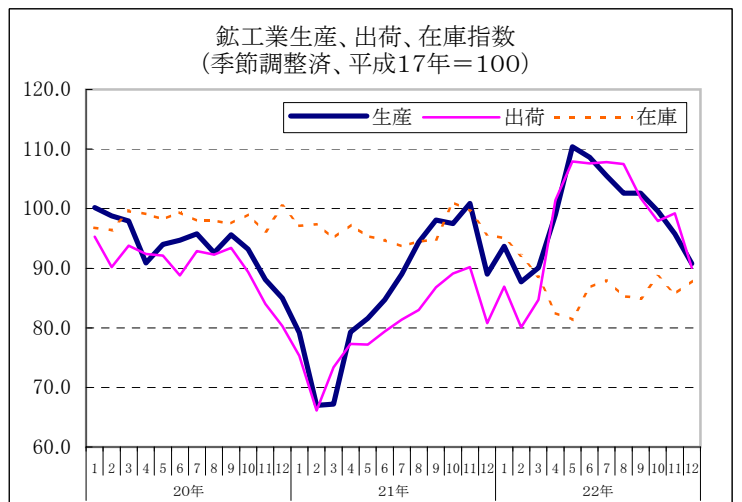
34億6,000万円(前年同月比17.6%減)と7か月続いて前年を下回った。発注者別の内訳では、国(前年同月比27.4%減)、県(前年同月比25.9%減)等で前年を下回ったが、市町村(前年同月比10.4%増)は前年を上回った。

○ **産業面の動き**

**鉱工業指数(12月)**

生産指数(季節調整済)は90.8(前月比5.2%低下)と3か月連続の低下となったが、原指数は101.3(前年同月比2.0%上昇)と3か月ぶりの上昇となった。

内訳を前月比で見ると、食料品・たばこが6.8%低下となり2か月ぶりの低下、電子部品・デバイスが5.0%低下となり2か月連続の低下、電気機械が8.4%低下となり2か月連続の低下、一般機械が1.9%低下となり3か月連続の低下となった。在庫指数(季節調整済)は87.9と前月比2.6%上昇した。



## 大口需要電力実績(12月)

127,796kwh(前年同月比1.6%減)と3か月続いて前年を下回った。鉱工業用の大口需用電力を主要4区分で見ると、機械の区分は前年を下回ったが、それ以外の区分では前年を上回った。

## 青果物卸売量(1月、鳥取市場)

野菜が1,215t(前年同月比4.9%増)と13か月ぶりに前年を上回ったが、果実は530t(前年同月比14.8%減)と6か月続いて前年を下回った。

## 漁獲量(1月、境港)

9,472t(前年同月比7.2%増)と前年を上回った。

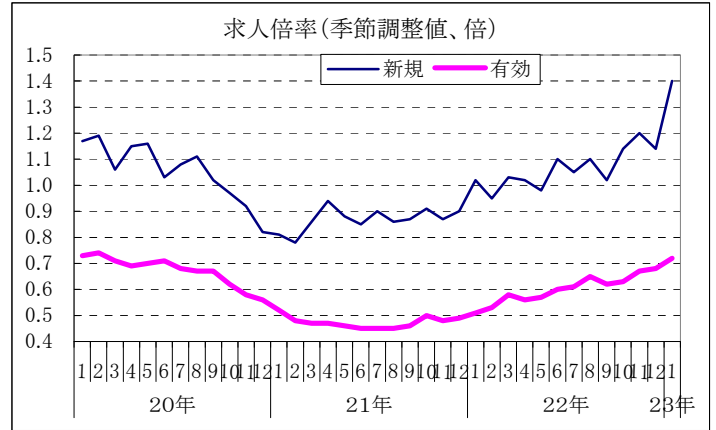
## ○雇用・金融面の動き

### 新規求人倍率(1月)

1.40倍(前月差0.26ポイント上昇、前年同月差0.38ポイント上昇)であった。なお、新規求人数は、3,863人(前年同月比10.2%増)と6か月続いて前年を上回った。

### 有効求人倍率(1月)

0.72倍(前月差0.04ポイント上昇、前年同月差0.21ポイント上昇)となっており、平成20年6月以来31か月ぶりに0.7倍台となった。



### 現金給与総額(12月)

525,674円(前年同月比1.4%増)と6か月続いて前年を上回った。そのうち、きまって支給する給与は、239,672円(前年同月比0.4%減)で3か月ぶりに前年を下回った。

### 所定外労働時間(12月)

9.3時間(前年同月比16.3%増)と13か月続いて前年を上回った。主力の製造業は13.1%増となった。産業別の前年同月比では、卸売業・小売業(前年同月比30.5%増)等で前年を上回り、複合サービス事業(前年同月比11.6%減)で前年を下回った。

### 預金・貸出金残高(12月末)

預金残高は、2兆134億円(前年同月比2.7%増)と24か月続いて前年を上回り、貸出金残高は、1兆1,452億円(前年同月比0.6%増)と20か月続いて前年を上回った。

## ○参考

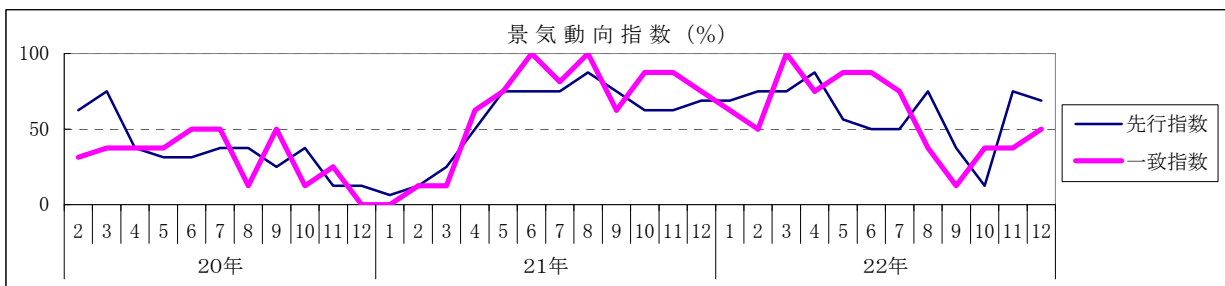
### 鳥取県景気動向指数(12月)

先行指数68.8%、一致指数50.0%、遅行指数40.0%となった。

先行指数は2か月続いて50%以上となった。

一致指数は5か月ぶりに50%以上となった。

遅行指数は5か月続いて50%を下回った。



### 企業倒産(1月)

件数は3件で前年と同数となり、負債総額は19億5,000万円で前年に比べて4億8,700万円減少(前年同月比20.0%減)した。

### 消費者物価指数(1月、鳥取市、総合、平成17年=100)

98.8となり、前月比は同水準、前年同月比(▲0.3%)は低下した。

### 鳥取県の推計人口(2月1日現在)

586,936人で、前月と比べて416人(0.07%)減少し、前年同月と比べて3,494人(0.59%)減少した。

### 鳥取県企業経営者見通し調査(平成23年2月調査)

平成23年1~3月期は、平成22年10~12月期に比べると、景気及び経常利益がきわめて不調、売上高が不調となっている。

平成23年4~6月期は、平成23年1~3月期に比べると、景気が同程度、売上高及び経常利益がやや不調となる見通しとなっている。